

【事業所向け】放課後等デイサービス 自己評価表

児童発達支援・放課後等デイサービス アマル

実施期間：2022年2月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか(基準は児童10人に対し職員3名)	○			
	③	療育空間は本児に分かりやすい構造化※された環境になっているか。また、障がい特性に応じ事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達への配慮がなされているか。	○			バリアフリーフロアー、階段手すり設置
業務改善	④	業務改善を進めるための計画⇒実行⇒評価⇒改善(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者向け評価表により、保護者等対して事業所の評価を実施するとともに保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所としての自己評価を行うとともに、保護者等の意向を把握し業務改善につなげているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を改善につなげているか	○			事業所相談支援
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで個別支援計画を作成しているか	○			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	⑫	活動プログラムが話し合いのもとで計画的に進められているか	○			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる個別支援計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	⑯	支援終了時には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援検証・改善につなげているか	○			
	⑱	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見通しの必要性を判断しているか	○			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援をおこなっているか	○			

関係機関や保護者との連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			会議の場合は管理者、児童発達支援管理者が担当します	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合、 保護者のニーズがあった場合 、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					該当/非該当
	㉓	就業前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				関係機関とのカンファレンス
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等移行時、保護者の要望があった場合それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				要望があれば適時に対応する
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				研修参加
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会を求められる場合、対応できているか	○				
	㉗	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○				
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○				保護者のニーズに合わせて対応して行きたいと思っています
保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会や茶話会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○				コロナ禍の為中止致しました
	㉓	子どもや保護者からの相談や申し入れについて対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月活動プログラム表の配布、連絡帳の明確化
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○				
	㉖	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮をしているか	○				
	㉗	事業所の行事(ワークショップ等)に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				地域主催の花壇づくりの参加と手入れ
非常時等の対応	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				災害・防災対策マニュアルの配布
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	㉚	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切に対応しているか	○				
	㉛	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	○				該当/非該当
	㉜	食物アレルギーのある子どもについて、 保健者の要望に応じて 医師の指示書に基づく対応はされているか	○				
	㉝	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか					

【保護者様向け】 放課後等デイサービス 評価表 集計結果

公表日：令和 4年 3月 31日

利用児童数 14名 回収数 14名 100%

児童発達支援・放課後等デイサービス アマル

実施期間：2022年2月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100%					
	②	職員の配置数や専門性は適正であるか	100%					
	③	事業所の設備等は、スリプや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	79%	14%		7%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(※1)が作成されているか	100%					
	⑤	活動プログラム(※2)が固定化しないよう工夫されているか	100%				・毎月工夫されたプログラムを計画されていると思います	
	⑥	課外活動などを通し、公共の場を利用した一般利用者との交流の持てる機会があるか	82%	18%				
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	100%					
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	91%		9%		・面談で子どもの状況を教えてもらい、想定より課題が多かった。連絡帳や送迎スタッフの話では気付かなかったのもっと早くに知りたかった。	・送迎時の説明は本人が近くに居るので詳しく話すことは避けています。面談や電話相談で対応しています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%				・面談では、アマルでの子どもの様子が色々聞けるので助かります	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の連携が支援されているか	18%	27%	18%	37%	・コロナ禍で保護者どうしの集まりは難しいが、いつか集まれる日を楽しみにしています。・情報交換の場があると思います。	
	⑪	子どもや保護者からのくじょうについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情のあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%					
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	91%	9%			・連絡方法を増やして欲しい。連絡帳、電話のほかに、LINE、メールがあると安心。	・メール等は確認するタイミングで誤差が生じる場合がございますのでお電話での対応が確実かと思えます。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	55%	18%		27%		・ホームページ等で、公表していますが、会報等での発信をしています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	91%			9%		・契約時に重要事項説明書にてご説明・確約しております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアル対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	73%	18%		9%		・緊急時対応マニュアルは配布しており、改定した場合のみ再配布いたします。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他の必要な訓練が行われているか	73%	9%	9%	9%		・年に2回以上の避難訓練を実施しております。連絡帳等でお伝えしていますが、会報等でも発信いたします。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	100%					
	⑱	事業所の支援に満足しているか	100%				・宿題も丁寧に指導していただき、本人もとてもわかりやすいと言っています。	

(注釈) ※1 「放課後等デイサービス計画」とは、放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通して、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させる為の課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項等を記載する計画のことです。これは、児童発達支援センターまたは児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します

※2 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題に柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています